

## 第38回 全国城郭研究者セミナー 日程とプログラム

### 1. 報告 8月20日(土)～28日(日) オンライン配信

#### 〈一般報告〉

- A. 縄張りから読み解く阿波一宮城の構造と変遷  
杉原 賢治 (瀬戸内市市役所 備前長船刀剣博物館 主任 (学芸員))
- B. 埼玉県寄居町国史跡鉢形城跡の調査成果 — 第1期整備から現在まで —  
石塚 三夫 (鉢形城歴史館 館長)
- C. 河村新城跡  
相良 英樹 (公益財団法人かながわ考古学財団 主査)
- D. 西因幡狗戸那城跡の発掘調査成果  
大川 泰広 (鳥取県埋蔵文化財センター企画研究担当文化財主事)
- E. 本庄繁長の乱と城郭  
目黒 公司 (中世城郭研究会)

#### 〈テーマ報告〉 文献史料からみた攻城戦の実態

- G. テーマ「文献史料からみた攻城戦の実態」趣旨説明  
目黒 公司 (中世城郭研究会)
- H. 南北朝内乱期における攻城戦  
永山 愛 (大阪大学大学院文学研究科 博士後期課程)
- J. 戦国期畿内近国における攻城戦の実態  
新谷 和之 (近畿大学 文芸学部 文化・歴史学科 准教授)
- K. 上杉謙信の攻城戦 — 「向城」と「向陣」を中心に —  
福原 圭一 (上越市総務管理課公文書センター 所長)
- M. 伊達政宗の攻城戦 — 「天正13～14年塩松・二本松戦争」の軍事学 —  
垣内 和孝 (郡山市文化・学び振興公社文化財調査研究センター 所長)
- N. 戦国期西国における攻城戦をめぐって  
山本 浩樹 (龍谷大学文学部歴史学科 教授)

#### 〈紙上報告〉

- P. 慶長5年9月晦日(9月30日)～10月1日の伊東家軍勢による宮崎城攻略について  
白峰 旬 (別府大学 文学部 史学・文化財学科 教授)
- Q. 豊臣国分と戦国城郭 — 「天正の陣」の場合 —  
藤田 達生 (三重大学副学長・教授)
- F. 軍需物資の確保 — 兵糧の支給・購入、鉄・鉄製品の生産・流通、鉛鋅山 —  
盛本 昌広 (日本中世史研究者)

プログラムはあくまで予定であり、予告なく変更することがあります。

## 2. 討論会「文献史料からみた攻城戦の実態」

8月28日(日) 14:00～16:00 パネル討論

司会： 市村 高男（高知大学 名誉教授）